

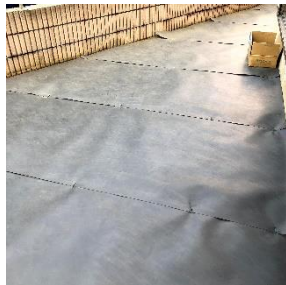
## 1 下地調整



雑草や石、ゴミ等を取り除き、転圧して平滑にしてください。

石や太い根がある場合、施工後に凹凸が出てしまうので全て取り除いてください。完全に取れない場合は、砂を足して平らにならしてください。下地の透水性が悪い場合は排水勾配を設けてください。U字ステーブルが打ち込める程度の硬さで、極力不陸のない状態になるよう転圧してください。転圧不足は施工後の不陸による浮きやシワの原因になります。

## 2 防草シート敷設



下地に光が入らないように防草シートを敷き詰めます。

防草シートのジョイント部は、15cmほど重ねて光が入らないようにしてください。U字ステーブルは約50～80cmピッチを目安に打ち込んでください。

## 4 固定敷設



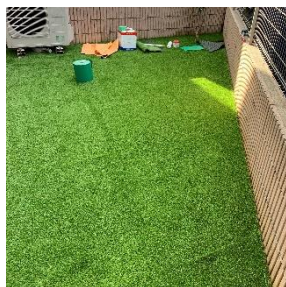
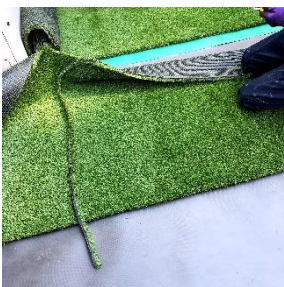
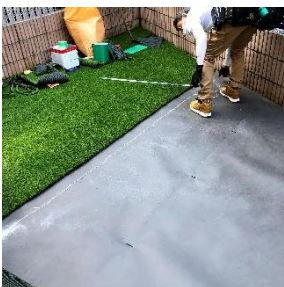
ジョイント部分を接着し十分に転圧します。  
外周に釘打ちして人工芝を固定します。

ジョイント部分を開き、墨出し線に合わせてジョイントテープをU字ステーブルで固定してください。ジョイントテープ表面に接着剤を塗布し、パイルを巻き込まないように、両端をつまんで耳部を付き合わせながら人工芝を貼り込んでください。この時ジョイントテープを固定していたU字ステーブルは取り除きます。ジョイント部分に隙間や重なりがないように注意してください。

転圧ローラー等を使用してジョイント部分を十分に転圧し、パイルを手でほぐして馴染ませてください。人工芝の突き付け部分は全てジョイントテープで接着してください。

施工場所の外周にU字ステーブルを約25cmピッチを目安に打ち込んでください。U字ステーブルは人工芝の辺に対し直角になるように打ち込み、パイルを挟まないように気を付けて固定してください。U字ステーブルを打つ場合、埋設配管に十分ご注意ください。

## 3 仮敷き・カット



施工場所に合わせて人工芝をカットし仮敷きをします。

割付図に従いジョイント部の墨出しをして、人工芝を隙間なく並べてください。芝目はお施主様が見る方向に対して逆目になるように方向を一致させてください。巻癖がある場合は日光に当てたり逆巻きにして癖をとってください。人工芝のカットは、基本的に裏面よりカッターで切るようにしてください。必要に応じて耳部をカットして巾継してください。

## 5 清掃・完了



余分なパイルやゴミを清掃して完了です。

シワや膨れがないか、人工芝の上にU字ステーブルが残っていないか、浮き上がっているU字ステーブルが無いかなど、目視にてチェックしてください。

### 芝目の方向



逆目



順目

見る方向に対し逆目で並べてください。